

2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月14日

上場会社名 株式会社 トラスト 上場取引所 東
コード番号 3347 URL https://www.trust-ltd.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川村 賢司
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 野木森 直樹 TEL 052-219-9058
定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日 2024年6月6日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月24日
決算補足説明資料作成の有無: 無
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	41,090	19.9	2,814	18.4	2,806	13.7	1,114	△10.6
2023年3月期	34,284	24.1	2,377	28.0	2,467	28.9	1,246	50.7

(注) 包括利益 2024年3月期 2,012百万円 (0.0%) 2023年3月期 2,012百万円 (48.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	43.07	—	12.2	6.3	6.8
2023年3月期	48.16	—	15.4	6.8	6.9

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 -100万円 2023年3月期 -100万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	50,134	15,076	19.2	372.20
2023年3月期	39,480	13,338	21.8	332.30

(参考) 自己資本 2024年3月期 9,631百万円 2023年3月期 8,598百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	10,775	△4,791	△5,591	1,385
2023年3月期	7,262	△4,732	△2,979	975

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	4.00	—	2.00	6.00	155	12.5	1.9
2024年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00	155	13.9	1.7
2025年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00		13.7	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,400	10.3	1,400	△5.5	1,320	△15.3	500	△18.4	19.32
通期	44,500	8.3	3,060	8.7	2,900	3.3	1,130	1.4	43.67

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
 新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	26,950,000株	2023年3月期	28,150,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期	1,073,100株	2023年3月期	2,273,100株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	25,876,900株	2023年3月期	25,876,900株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	11,623	11.7	△50	—	278	△26.3	240	△17.7
2023年3月期	10,410	13.3	76	△44.0	377	6.3	291	18.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	9.28	—
2023年3月期	11.28	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	10,113	3,470	34.3	134.13
2023年3月期	9,157	3,355	36.6	129.66

(参考) 自己資本 2024年3月期 3,470百万円 2023年3月期 3,355百万円

2. 2025年3月期の個別業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	5,710	2.8	175	△37.8	121	△49.4	4.69
通期	11,514	△0.9	247	△11.0	171	△28.5	6.63

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概要(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の規制が大幅に緩和され、経済活動の正常化が進むことで景気に持ち直しの動きが見られておりますが、一方で為替相場の不安定な変動、欧米各国の景気後退懸念の拡大、サプライチェーンの混乱や地政学的リスクの高まりを背景とした原油価格の高騰など、世界及び日本経済は依然として不安定かつ先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、中核事業であり海外市場をターゲットとしている中古車輸出事業、自動車の所有から利用の流れの中で安定的な成長を続けるレンタカー事業、さらに南アフリカ共和国において海外自動車ディーラー事業の3つの事業を行っており、安定的で収益力のある事業体の構築を目指しております。

その結果、売上高41,090百万円(前期比19.9%増)、営業利益2,814百万円(前期比18.4%増)、経常利益2,806百万円(前期比13.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1,114百万円(前期比10.6%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 中古車輸出事業

中古車輸出業界においては、新型コロナウイルス感染症の影響は概ね払拭され需要は回復し、アラブ首長国連邦、ニュージーランド、モンゴルといった主要輸出先が当業界を牽引し、この一年は、輸出台数が大幅に増加しました。

地政学的リスクの影響から一部の輸出先国向けは減少傾向が続くものの、歴史的な円安相場を背景に当業界のみならず輸出業は概ね好調に推移しており、当連結会計年度における業界全体の輸出台数は159.7万台(前期比24.1%増)と大幅に増加しました。

このような状況のなか、当社主要輸出先であるアフリカ地域、オセアニア地域、中南米地域へのB to C販売先台数の減少に加え、B to B販売先に注力し始めたアジア地域への輸出台数が一部輸出先国の外貨流出防止施策等による抑制はあったものの、ヨーロッパ地域での新たな取引の拡大もあり、当社グループの輸出台数の合計は4,968台(前期比9.6%増)となりました。

その結果、当連結会計年度における業績は、売上高11,623百万円(前期比11.7%増)、営業利益270百万円(前期比255.6%増)となりました。

② レンタカー事業

レンタカー業界においては、新型コロナウイルス水際対策の緩和により国内の人流回復やインバウンド需要が復調したことで、市場規模はコロナ禍以前の様相を取り戻し、各社の競争は依然として激しい状況となっております。

このような状況のなか、当社グループは、当連結会計年度においては直営店の小牧店(愛知県)、伊勢宇治山田駅前店(三重県)、子会社のJネットレンタカー北海道において函館空港店(北海道)、函館配車センター(北海道)、F C店においては山口周南店(山口県)、奄美空港店(鹿児島県)、広島空港店(広島県)を新規出店した一方で、引山案内所(直営店:愛知県)、研究学園駅前店(FC店:茨城県)、屋久島安房港店(F C店:鹿児島県)を閉鎖し、直営店及びF C店の総店舗数は128店、総保有台数は19,528台(前期比14.6%増)となりました。また、顧客満足度向上のため車輛の高年式化やインターネット・TV CMなど各種媒体への広告拡大による知名度の浸透を図るとともに、楽天ポイントカード無人レンタカー店舗、レンタルバイク店舗、パン・トラック専門店舗開設など様々な施策を継続実施し、個人・法人顧客の獲得に注力いたしました。

その結果、当連結会計年度における業績は、売上高20,018百万円(前期比23.7%増)、営業利益2,340百万円(前期比10.9%増)となりました。

③ 海外自動車ディーラー事業

南アフリカ共和国においては、国内の鉄鋼消費量が過去7年間で約20%減少したとの発表を受け、インフラへの投資不足産業の空洞化による雇用機会の喪失や経済成長の停滞が懸念されておりますが、2023年1-12月期の新車販売台数は52.8万台(前期比0.2%減)となりほぼ横ばいに推移しております。

このような状況のなか、当社グループは、南アフリカ共和国でスズキディーラー5店舗を運営しております。新車販売台数は合計3,785台(前期比19.3%増)、中古車販売台数は合計1,540台(前期比18.4%増)となり合計販売台数は合計5,325台(前期比19.0%増)となっております。

その結果、当連結会計年度における業績は、売上高9,873百万円(前期比22.8%増)、営業利益245百万円(前期比17.0%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて28.8%増加し、24,476百万円となりました。これは、リース債権及びリース投資資産が3,187百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて25.3%増加し、25,658百万円となりました。これは、リース資産が3,799百万円増加したことなどによります。

その結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて27.0%増加し、50,134百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて28.0%増加し、27,393百万円となりました。これは、リース債務（流動）が5,054百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて62.0%増加し、7,664百万円となりました。これは、リース債務（固定）が2,879百万円増加したことなどによります。

その結果、負債は、前連結会計年度末に比べて34.1%増加し、35,058百万円となりました。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて13.0%増加し、15,076百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ410百万円増加し、1,385百万円となりました。なお、当連結会計年度の各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度において、営業活動の結果獲得した資金は10,775百万円となりました。これは主に税金等調整前当期純利益2,792百万円、減価償却費6,273百万円があったことによるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度において、投資活動の結果使用した資金は4,791百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出4,674百万円があったことによるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度において、財務活動の結果使用した資金は5,591百万円となりました。これは主にリース債務の返済による支出5,617百万円があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率	23.6%	23.7%	22.7%	21.8%	19.2%
時価ベースの自己資本比率	12.6%	15.6%	16.9%	19.3%	16.4%
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率	136.5%	217.5%	259.2%	200.5%	176.7%
インタレスト・カバレッジ・ レシオ	87.8倍	39.0倍	38.6倍	51.1倍	54.6倍

(注) 1. 自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

(株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。)

キャッシュ・フロー対有利子負債率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

2. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

3. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

中古車輸出事業につきましては、WEBサイトを通じたBtoC販売、海外自動車ディーラーを顧客とするBtoB販売、これらを引き続き両輪としてバランスよく拡販に努め、仕入車種の選定や在庫の管理方法につきましても今一度再検討し、確実に利益が残せる事業体となるべく推進してまいります。レンタカー事業につきましては、引き続き新規出店を積極的に推進し、より利便性の高い店舗網を構築するとともに、中古車販売事業についても注力してまいります。海外自動車ディーラー事業につきましては、既存5店舗の更なる収益改善に努め、着実に売上拡大及び利益向上を図ってまいります。

いずれの事業におきましても、今後の新型コロナウイルス感染症の推移やロシア・ウクライナ情勢及び為替の動向等の影響は依然不透明であり、今後の見通しが立てづらい環境下にはございますが、株主様をはじめとするステークホルダーの皆様方の安全・安心を最優先に事業を継続してまいります。

以上の結果、2025年3月期の連結業績の見通しにつきましては、売上高44,500百万円（前期比8.3%増）、営業利益3,060百万円（前期比8.7%増）、経常利益は2,900百万円（前期比3.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,130百万円（前期比1.4%増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	975,211	1,385,115
受取手形	36,199	65,482
売掛金	3,553,484	4,592,894
リース債権及びリース投資資産	9,384,446	12,571,533
商品及び製品	3,994,223	4,641,288
仕掛品	427	821
原材料及び貯蔵品	44,679	42,685
その他	1,211,562	1,375,782
貸倒引当金	△190,530	△199,317
流動資産合計	19,009,705	24,476,286
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,125,170	4,395,168
減価償却累計額	△1,095,491	△1,238,690
建物及び構築物 (純額)	2,029,678	3,156,477
機械装置及び運搬具	9,219,027	9,245,281
減価償却累計額	△3,570,063	△3,633,027
機械装置及び運搬具 (純額)	5,648,964	5,612,254
土地	3,970,116	4,087,294
リース資産	11,734,883	16,121,716
減価償却累計額	△4,482,335	△5,069,247
リース資産 (純額)	7,252,548	11,052,468
その他	287,491	365,074
減価償却累計額	△162,989	△209,862
その他 (純額)	124,502	155,212
建設仮勘定	315,810	350,006
有形固定資産合計	19,341,620	24,413,713
無形固定資産		
のれん	45,183	39,568
その他	103,762	153,306
無形固定資産合計	148,945	192,875
投資その他の資産		
投資有価証券	242,939	248,713
長期貸付金	131,690	125,217
繰延税金資産	207,894	217,058
その他	473,875	539,466
貸倒引当金	△76,269	△78,395
投資その他の資産合計	980,129	1,052,059
固定資産合計	20,470,696	25,658,649
資産合計	39,480,401	50,134,935

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	682,271	1,337,144
短期借入金	6,600,000	6,900,000
リース債務	11,620,065	16,674,813
未払法人税等	299,882	499,572
契約負債	455,688	503,090
賞与引当金	156,517	178,082
その他	1,594,968	1,301,030
流動負債合計	21,409,394	27,393,734
固定負債		
リース債務	4,538,269	7,418,226
役員退職慰労引当金	15,062	16,542
資産除去債務	80,224	93,479
その他	99,194	136,630
固定負債合計	4,732,750	7,664,878
負債合計	26,142,145	35,058,612
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,349,000	1,349,000
資本剰余金	1,174,800	1,174,800
利益剰余金	6,748,352	7,407,252
自己株式	△618,209	△291,848
株主資本合計	8,653,943	9,639,204
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,901	8,641
為替換算調整勘定	△58,892	△16,438
その他の包括利益累計額合計	△54,991	△7,796
非支配株主持分	4,739,304	5,444,914
純資産合計	13,338,256	15,076,322
負債純資産合計	39,480,401	50,134,935

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	34,284,045	41,090,054
売上原価	26,363,952	31,760,076
売上総利益	7,920,092	9,329,978
販売費及び一般管理費	5,542,229	6,515,597
営業利益	2,377,863	2,814,381
営業外収益		
受取利息	17,320	16,728
受取配当金	6,871	7,668
為替差益	187,236	133,983
受取保険金	1,485	18,414
助成金収入	10,250	—
その他	12,146	12,549
営業外収益合計	235,311	189,345
営業外費用		
支払利息	142,384	197,048
支払保証料	1,125	—
その他	2,149	357
営業外費用合計	145,659	197,405
経常利益	2,467,515	2,806,320
特別利益		
投資有価証券売却益	299,119	—
保険解約返戻金	17,867	—
固定資産売却益	—	195
その他	—	1,010
特別利益合計	316,986	1,206
特別損失		
固定資産除却損	4,028	7,469
固定資産撤去費用	700	7,108
特別損失合計	4,728	14,577
税金等調整前当期純利益	2,779,773	2,792,949
法人税、住民税及び事業税	719,918	836,088
法人税等調整額	△25,129	△8,355
法人税等合計	694,789	827,733
当期純利益	2,084,983	1,965,216
非支配株主に帰属する当期純利益	838,872	850,570
親会社株主に帰属する当期純利益	1,246,111	1,114,646

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	2,084,983	1,965,216
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,586	4,760
為替換算調整勘定	△61,314	42,454
その他の包括利益合計	△72,901	47,215
包括利益	2,012,082	2,012,431
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,173,197	1,161,840
非支配株主に係る包括利益	838,884	850,590

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,349,000	1,174,800	5,709,255	△618,209	7,614,846
当期変動額					
剰余金の配当			△207,015		△207,015
親会社株主に帰属する当期純利益			1,246,111		1,246,111
自己株式の消却					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,039,096	—	1,039,096
当期末残高	1,349,000	1,174,800	6,748,352	△618,209	8,653,943

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	15,500	2,421	17,922	3,997,074	11,629,843
当期変動額					
剰余金の配当					△207,015
親会社株主に帰属する当期純利益					1,246,111
自己株式の消却					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△11,599	△61,314	△72,913	742,230	669,316
当期変動額合計	△11,599	△61,314	△72,913	742,230	1,708,413
当期末残高	3,901	△58,892	△54,991	4,739,304	13,338,256

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,349,000	1,174,800	6,748,352	△618,209	8,653,943
当期変動額					
剰余金の配当			△129,384		△129,384
親会社株主に帰属する当期純利益			1,114,646		1,114,646
自己株式の消却			△326,360	326,360	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	658,900	326,360	985,261
当期末残高	1,349,000	1,174,800	7,407,252	△291,848	9,639,204

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	3,901	△58,892	△54,991	4,739,304	13,338,256
当期変動額					
剰余金の配当					△129,384
親会社株主に帰属する当期純利益					1,114,646
自己株式の消却					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	4,740	42,454	47,194	705,609	752,804
当期変動額合計	4,740	42,454	47,194	705,609	1,738,066
当期末残高	8,641	△16,438	△7,796	5,444,914	15,076,322

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,779,773	2,792,949
減価償却費	5,261,398	6,273,230
のれん償却額	6,224	6,201
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11,620	12,688
賞与引当金の増減額 (△は減少)	17,176	21,564
受取利息及び受取配当金	△24,191	△24,396
支払利息	142,384	197,048
為替差損益 (△は益)	△21,419	△6,548
固定資産除却損	4,028	7,469
投資有価証券売却損益 (△は益)	△299,119	—
売上債権の増減額 (△は増加)	229,645	△1,068,418
棚卸資産の増減額 (△は増加)	494,308	1,091,162
仕入債務の増減額 (△は減少)	149,566	621,318
未払消費税等の増減額 (△は減少)	458,418	1,305,730
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△1,191,182	329,473
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	347,968	△9,041
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	19,650	905
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	9,954	37,436
その他	11,219	8,476
小計	8,384,183	11,597,250
利息及び配当金の受取額	23,771	23,998
利息の支払額	△142,133	△197,234
法人税等の支払額	△1,003,205	△648,325
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,262,616	10,775,689
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	18,000
定期預金の預入による支出	△18,000	—
有形固定資産の取得による支出	△4,926,873	△4,674,075
無形固定資産の取得による支出	△57,637	△67,910
投資有価証券の売却による収入	333,119	—
貸付けによる支出	—	△2,000
貸付金の回収による収入	1,237	1,477
敷金及び保証金の差入による支出	△84,714	△128,800
敷金及び保証金の回収による収入	28,415	52,182
その他	△7,888	9,436
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,732,340	△4,791,689
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,850,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△2,519	—
配当金の支払額	△206,901	△128,583
非支配株主への配当金の支払額	△96,654	△144,981
リース債務の返済による支出	△4,523,135	△5,617,790
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,979,210	△5,591,354
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,634	17,454
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△443,300	410,100
現金及び現金同等物の期首残高	1,418,511	975,211
現金及び現金同等物の期末残高	975,211	1,385,311

- (5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(会計方針の変更)
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、取扱い商品及びサービス別にセグメントを構成しており、「中古車輸出事業」、「レンタカー事業」、「海外自動車ディーラー事業」を報告セグメントとしております。

「中古車輸出事業」は、インターネットでのWEBサイトを利用して、主に海外の個人顧客向けに中古車の輸出販売を行っております。「レンタカー事業」は、フランチャイズ事業と併せて全国でレンタカーサービス、自動車リースサービスを提供しております。「海外自動車ディーラー事業」は、南アフリカ共和国において自動車ディーラーを運営し、新車・中古車の販売及び自動車の修理を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベース(のれんの償却前)の数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	10,366,918	15,879,942	8,037,184	34,284,045	—	34,284,045
セグメント間の内部売上高 又は振替高	43,238	305,526	—	348,765	△348,765	—
計	10,410,156	16,185,469	8,037,184	34,632,810	△348,765	34,284,045
セグメント利益又は損失(△)	76,076	2,110,055	210,086	2,396,218	△18,355	2,377,863
セグメント資産	9,129,485	29,949,963	1,209,279	40,288,729	△808,327	39,480,401
セグメント負債	5,774,313	20,033,594	532,055	26,339,963	△197,818	26,142,145
その他の項目						
減価償却費	26,784	5,226,311	8,302	5,261,398	—	5,261,398
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	53,531	4,959,338	172,873	5,185,742	—	5,185,742

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	11,570,730	19,645,958	9,873,365	41,090,054	—	41,090,054
セグメント間の内部売上高 又は振替高	52,290	372,951	—	425,241	△425,241	—
計	11,623,021	20,018,909	9,873,365	41,515,296	△425,241	41,090,054
セグメント利益又は損失(△)	270,514	2,340,606	245,878	2,856,998	△42,617	2,814,381
セグメント資産	10,113,841	39,212,159	1,554,214	50,880,216	△745,280	50,134,935
セグメント負債	6,643,099	27,832,891	811,274	35,287,265	△228,652	35,058,612
その他の項目						
減価償却費	40,001	6,214,534	18,694	6,273,230	—	6,273,230
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	76,204	3,728,732	87,433	3,892,370	—	3,892,370

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(セグメント利益又は損失(△))

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	—	—
のれん償却額	△6,224	△6,201
棚卸資産の調整額	△12,131	△36,416
合計	△18,355	△42,617

(セグメント資産)

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	△690,649	△660,754
のれん償却額	△101,387	△35,773
棚卸資産の調整額	△12,912	△36,801
その他の調整額	△3,378	△11,950
合計	△808,327	△745,280

(セグメント負債)

(単位：千円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	△194,440	△216,701
その他の調整額	△3,378	△11,950
合計	△197,818	△228,652

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	中古車輸出事業	レンタカー事業	海外自動車 ディーラー事業	合計
外部顧客への売上高	10,366,918	15,879,942	8,037,184	34,284,045

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アフリカ	北中南米	オセアニア	ヨーロッパ	アジア	合計
17,809,766	9,359,594	338,402	1,467,466	157,121	5,151,693	34,284,045

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高がないため、記載は省略しております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	中古車輸出事業	レンタカー事業	海外自動車 ディーラー事業	合計
外部顧客への売上高	11,570,730	19,645,958	9,873,365	41,090,054

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アフリカ	北中南米	オセアニア	ヨーロッパ	アジア	合計
21,832,969	11,399,634	463,289	2,673,813	1,273,617	3,446,730	41,090,054

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客への売上高がないため、記載は省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	中古車輸出事業	レンタカー事業	海外自動車 ディーラー事業	全社・消去	合計
当期償却額	—	—	—	6,224	6,224
当期末残高	—	—	3,557	41,625	45,183

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	中古車輸出事業	レンタカー事業	海外自動車 ディーラー事業	全社・消去	合計
当期償却額	—	—	—	6,201	6,201
当期末残高	—	—	3,795	35,773	39,568

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	332円30銭	372円20銭
1株当たり当期純利益金額	48円16銭	43円07銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	1,246,111	1,114,646
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	1,246,111	1,114,646
期中平均株式数(株)	25,876,900	25,876,900

(重要な後発事象)

該当事項はありません。